

基本施策評価シート

基本施策最終評価
B

基本施策通し番号 10

基本施策 共に支え合う地域福祉の推進
 構成施策

施策番号	施策名	施策最終評価
施策1	保健・医療・福祉ネットワークの連携強化	A
施策2	見守り体制の整備	B
施策3	ボランティアの育成	B

成果指標

指標	内容	平成32年度 目標	平成29年度末 実績	単位	平成29年度の成果の検証
自立相談支援センター相談件数	自立相談支援センターで受付けた年間相談件数	60	52	件	事業の周知や関係機関との連携強化により事業の認知度が高まり、生活困窮者への支援に繋がった。
ボランティア派遣者数	ボランティアの年間派遣者数	120	239	人	ボランティア活動をPRし、活動参加者の拡大が図られた。

後期基本計画策定時の「現状」と「課題」

現 状	<ul style="list-style-type: none"> ・少子・高齢化に加え、市民の生活形態と意識の変化などにより支援が必要な人が増加し、市民ニーズも複雑化・多様化している。 ・民生委員・児童委員や福祉委員などの地域福祉の担い手が不足する傾向にあり、民間事業者の協力を得て見守り活動を実施している。
課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・結とびあを中心とした各部門の連携と相互調整による切れ目のない公的サービスの提供に、地域での助け合いやボランティア活動による共助を併せ、効果的に支えていく連携の仕組みづくりの推進 ・生活困窮者等の自立支援への包括的な相談支援体制の構築

社会情勢・市民ニーズの変化

<ul style="list-style-type: none"> ・国において、「我が事」「丸ごと」で世代や分野を超え、地域で支えあう「地域共生社会」の実現に向けた仕組みづくりに取り組んでいる。 ・高齢、障害、生活困窮など、複合した課題を抱える事案が増加している。
--

現在の「現状」と「課題」

現 状	<ul style="list-style-type: none"> ・結とびあを中心に、関係部署、関係機関や団体、民生委員児童委員などが連携し、支援が必要な人に対する相談支援を推進している。 ・民生委員児童委員や福祉委員などの担い手が不足しているが、区長や民生委員児童委員協議会などとの連携や協力により、人材確保に努めている。
課 題	地域リーダー（地域福祉の担い手）の発掘・養成と、リーダーを中心とする支え合い体制の構築

基本施策の「成果」

成 果	<ul style="list-style-type: none"> ・結とびあを中心に、関係機関・団体、民生委員児童委員などが連携し、高齢者、障害者や子どもなど生活上の困難を抱える人の課題に応じたきめ細かな相談支援を提供することができた。 ・生活困窮者支援については、自立相談支援センター「ふらっと」の周知や関係機関との連携により事業の認知度が高まり、生活困窮者への支援に繋がった。
-----	--

改善点

<ul style="list-style-type: none"> ・地域活力の維持や地域の活性化に向けて、区長会を中心に、総務課や公民館の各種団体と連携し住民相互の支え合い機能の強化を図っていく。 ・区長をはじめとする地区住民と、民生委員児童委員の連携強化を図り、民生委員児童委員の活動周知と活動環境の改善を図り、次の改選に向けた人材の確保を図る。
--